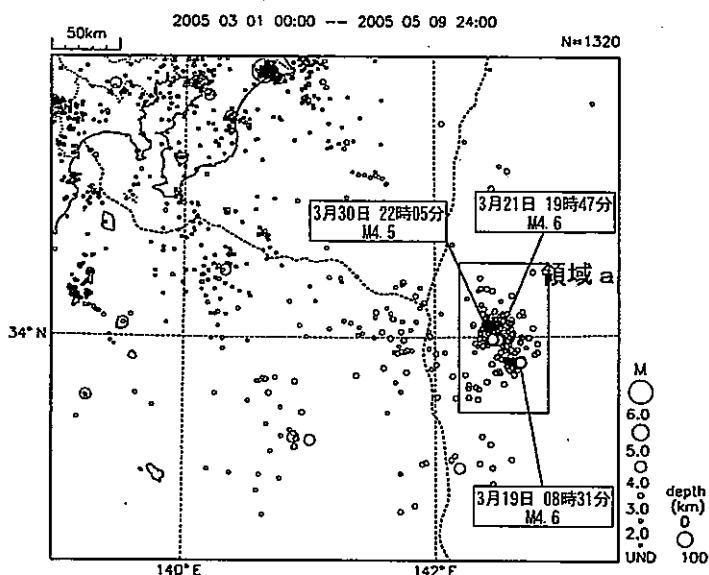
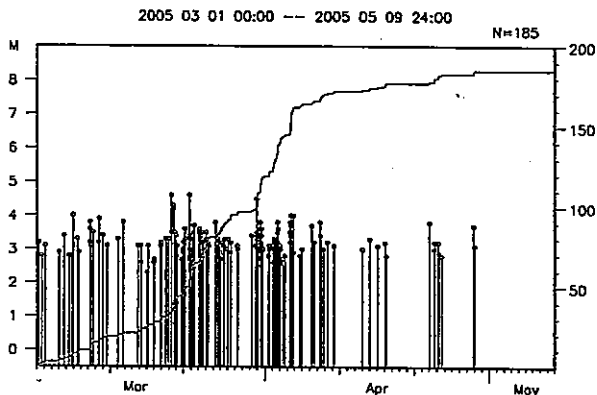


# 房総半島南東沖の地震活動

**A** 震央分布図 (2005年3月、Mすべて)



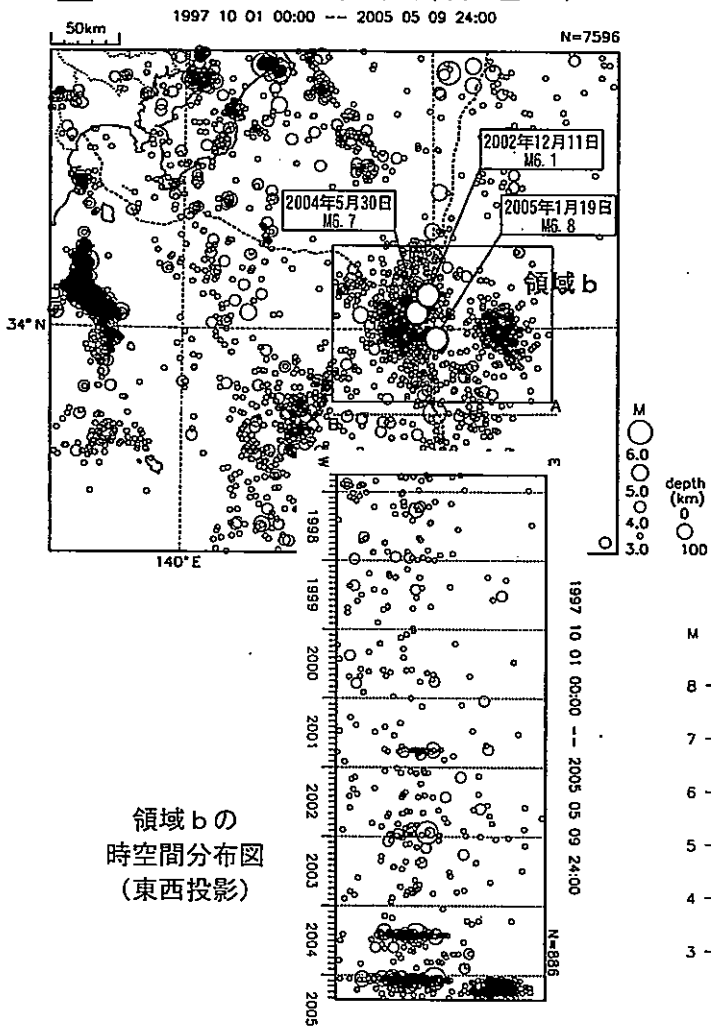
領域 a 内の活動状況 (Mすべて)



房総半島南東沖の三重会合点の東側の地震活動が3月中旬頃から4月上旬にかけて活発になった。この期間の最大の地震は3月19日08時31分と3月21日19時47分のM4.6である。

4月中旬以降、活動は収まっている (A)。

**B** 震央分布図 (2004年5月以降、M≥3.0)



三重会合点付近では2004年5～6月及び2005年1～4月にかけて地震活動が活発化した (B)。このうち、2004年5月30日のM6.7、2005年1月19日のM6.8の地震波形は、周期10秒程度の長周期成分が卓越しているという特徴がある (第162回地震予知連絡会資料、2005年1月地震調査委員会資料参照)。

領域 b 内の活動状況

